

関係者各位

御礼と活動のご報告

寒気の候、皆様方に於かれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。また、活動に対し多大なるご支援を賜わり厚く御礼申し上げます。

さて、私たちプロジェクト大分ネパールは5月20日から活動を開始し、約7ヶ月が経過しました。当初は少ないメンバーでしたが、現在はイベント等開催する際、多くのボランティアの方々、応援して下さるアドバイザーの皆様、再建中の学校長、村長等を含む現地スタッフ7人、そして活動に協力して下さる多くの皆様に支えられ活動を続けることができています。5月末に活動を始めて以来、募金活動やあらゆる場所でチャリティイベントを開催しました。この約7ヶ月の様々な活動を通して4,007,205円を集めることができました。これも皆様方の温かいご支援のおかげです。重ねて心より御礼申し上げます。そして、8月には実際にネパールへ足を運び、遂に建築活動が始まりました。子ども達との交流活動も行い、笑顔の子どもたちからこれからの活動への活力をもらいました。

建築活動の現状ですが、私たちが帰国した後の9月中旬頃からネパールはインドによる非公式の経済封鎖に直面しており、これまで100%輸入に頼っていたガス、ガソリンがインドから輸入できないという問題に直面しています。よって建築資材費を運搬するために使うトラック等のガソリンが無いため、現在作業を一時中断しています。学校開校予定は2月でしたが、このような問題が発生してしまったため予定が押してしまっています。しかし、ガソリンが手に入り次第すぐに活動を始められるよう建築資材等の取引先とは連絡を取り合っております。これについては、また予定がはっきり決まり次第すぐに報告をさせていただきます。来たる2月には再度ネパールへ行き、再建活動と子どもたちとの交流活動を予定しています。目標金額の600万円を達成するため、そして子どもたちの笑顔のためにこれからも活動を頑張って参ります。多々ご迷惑をお掛けしているとは思いますが、これからも私たちの活動を見守って頂けたら幸いです。

また、8月に現地へ行った際、協力して下さった皆様宛に子どもたちから絵を描いてもらいました。その絵と、絵を描いた子どもの写真も同封しておりますので、ご覧いただけたら幸いです。

年末ご多忙のおりではございますが、どうぞお健やかに新年をお迎えになられますようお祈り申し上げます。

平成27年12月21日